

# 授業改善推進プラン 全体計画

令和元年度 小笠原小学校

- 学習指導要領
- 東京都教育目標
- 小笠原村教育目標

## 学校教育目標 知・徳・体の調和

- 自分を大切にし、思いやりの心をもとう
- 夢や希望を持ち、たえず学び続けよう
- 心と体を鍛え、爽やかな感動を生もう

- 学校、地域の実態
- 地域の期待や願い
- 保護者の期待や願い
- 期待される児童像

### 【学校経営方針】（授業改善に関わる部分）

- ①確かな学力：知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、学習態勢づくりの推進、全児童評価規準到達の推進、授業力の向上
- ②豊かな人間性：道徳教育の充実、規範意識の育成、読書活動の推進
- ③健やかな体・安全：体力向上の取組の推進、オリパラ教育の推進
- ④地域との相互連携：情報発信、教育活動の公開、地域連携

### 各教科の指導の重点

- ・基礎的な学力の充実
- ・自ら課題を設定し解決する能力の育成
- ・系統的な指導と適切な評価の実施
- ・算数少人数指導等、個に応じた指導体制の充実

### 道徳科教育の指導の重点

- ・内省、多様な感じ方・考え方を基にした学び合いによる道徳実践力の育成
- ・道徳授業地区公開講座等を通じた、地域・家庭との連携

### 外国語活動・総合的な学習の時間の指導の重点

- ・外国語活動による国際理解学習
- ・自ら学ぶ意欲や問題解決能力等の育成
- ・地域のよさへの気付き、村民としての自覚醸成
- ・小笠原の伝統や文化にかかわる体験的学習
- ・環境教育の視点から自然を中心とした問題解決学習、ESD教育

### 本校の授業改善の重点

本校では、学力テストの分析を基に、今年度、次の項目を重点的に改善する。

- ①主体的に解決できる課題の設定、関心・意欲の向上
- ②思考の広がり・深まりがあるような対話的活動の設定
- ③基礎的・基本的な知識や技能の習得と活用する力

### 特別活動の指導の重点

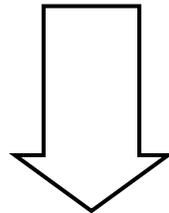
- ・学校行事、学級活動等を通じた話し合い活動の重視
- ・自主的・自発的な実践力や実践的態度の育成
- ・ボランティア活動等の充実

### 生活指導の指導の重点

- ・「あ」（安全・挨拶・後片付け・ありがとう）と「い」（いじめをしないさせない）の継続指導
- ・「つ」（津波）、安全指導、避難訓練、防犯教育、防災教育等の推進・継続的指導
- ・家庭、地域、関係諸機関との連携
- ・SC活用と教育相談機能を生かした指導の充実

### キャリア教育の指導の重点

- ・個性の伸長と主体性の育成（発達段階に応じた選択・決定の指導、自己実現）
- ・特別支援教育コーディネーターの活用と個に応じた指導・支援体制の充実（通級「ヤシの木教室」、支援補助員）



## 本校の授業改善に向けた視点

教育課程編成上の工夫	学習指導の工夫・改善	評価・評定の工夫	校内における研究や研修の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的、基本的な内容の確実な定着に必要な授業時数の確保と余剰時間の活用</li> <li>・国語、算数、外国語活動を中心とした基礎的な学力の定着を図る「スキルタイム」の実施</li> <li>・読解力や豊かな心を育む「朝読書タイム」の実施</li> <li>・長期休業中の「学びの場（基礎・基本の補習）」の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常に関連した課題の設定や体験活動の充実により、意欲関心を持続させる授業展開の工夫</li> <li>・学習規律、ルール of 全校体制による指導の徹底</li> <li>・発達段階に応じた話し合いの場の工夫</li> <li>・反復学習の充実</li> <li>・各教科の系統を考慮した指導の工夫</li> <li>・獲得した知識・技能を活用する活動の設定</li> <li>・支援員の効果的な活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価規準の作成・活用、評価規準に基づいた指導計画の作成</li> <li>・週ごとの指導計画を生かした授業改善の視点の明確化</li> <li>・学習カードの活用や観察等による児童の学習状況の把握と個に応じた指導</li> <li>・学習支援の充実と週単位の共通理解と評価</li> <li>・通知表の評価規準の明確化と保護者への説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の授業力向上のための研究授業、協議会の実施</li> <li>・教員同士が日常的に互いの授業を見合う機会の設定</li> <li>・教員が教科等の専門性を高めるための研修の工夫</li> <li>・学力調査の結果分析、課題把握による授業改善推進プランの作成</li> <li>・島しょ研修会、都教委訪問等の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者、児童による授業評価の分析</li> <li>・図書ボランティアによる読み聞かせの設定</li> <li>・各教科、領域での地域の施設や講師の活用</li> <li>・学校公開、運動会、行事等による学校の教育活動への理解の充実</li> <li>・保護者会等による基本的な生活習慣や家庭学習の習慣化への協力依頼（調査・分析・公表）</li> </ul>